

# ほっとまむ動物病院

わんちゃん、ねこちゃんの応急手当の一つである

『BLS』一次救命処置をご存知でしょうか？

**BLS**とは (Basic Life Support)

(気道異物除去、AED、心肺蘇生、人工呼吸など)

飼い主様でも行うことのできる一次救命処置の事

～実践法～

## 1. 反応の確認

名前呼びかけ、手足を触る、口を開けてみる

簡単に開く：無反応

なかなか開かない：反応あり

※抱き上げない



## 2. 呼吸の確認

・身体を水平にし、胸とお腹の上下運動の確認

・胸の上に手を置いて上下しているか感じ取る

※脈を触って判断しない



呼吸していると見間違えに注意

『死戦期呼吸』金魚のように口をパクパクさせているが胸の上下はないため呼吸していない

～判断の時間～

呼吸の確認は15秒以内に判断する。

判断が難しい場合は積極的に開始した方がよい(心肺停止でなくても損傷は少ないため)

## 3. 心肺蘇生 (BLS)

動物を横向きに寝かせる(左右どちらが上でも良い)

～心臓マッサージは体格によって方法が2つ～

- ① お腹側から心臓を掴むようにし、反対の手は動かないように背中にあてて固定。

『猫、小型犬、  
胸幅の細い中、大型犬』



- ② 手の甲の上に反対の手を重ね、手のひらに力を加える(人の心臓マッサージと同じ)

『胸幅の厚い中、大型犬』



## 4. 人工呼吸 (BLS)

横にした状態で鼻をやや上の方向に向ける。口を塞ぎ1秒かけて2回鼻に息を吹き込む

心肺蘇生30回+人工呼吸2回を2分間繰り返します。

そして、早めに最寄りの動物病院に連絡しましょう。

万が一に備えて正しいやり方で一次救命処置を行ってください。

もっと詳しく知りたい！という飼い主様がいらっしゃいましたら『ペット BLS 検定』と調べてみてください。

CPRアルゴリズム



無反応、無呼吸の症例

直ちにCPRを開始する

一次救命処置 (BLS)

1周期=2分間

胸部圧迫/人工呼吸を中断せずに行う

1	胸部圧迫	2	人工呼吸
<p>100-120回/分 ・横臥位 ・胸郭の1/3～1/2の深さ</p>		<p>または 10回/分 ・横臥位で気管挿管 ・胸部圧迫と同時 C:V=30:2 ・胸部圧迫の間</p>	

二次救命処置 (ALS)

3	モニタリングの開始	4	血管確保	5	拮抗薬の投与
<ul style="list-style-type: none"> <li>・心電図 (ECG)</li> <li>・呼吸終末CO<sub>2</sub> (ETCO<sub>2</sub>)</li> <li>・15 mm Hg以上で良好な胸部圧迫</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・オピオイド-ナロキソン</li> <li>・α<sub>2</sub>作動薬-アチバメゾール</li> <li>・ベンゾジアゼピン-フルマゼニル</li> </ul>	